

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公開番号】特開 2006-50273 (P2006-50273A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-007
 【出願番号】特願 2004-228655 (P2004-228655)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/00 B

H 0 4 M 11/00 3 0 3

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 5 日 (2007.6.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

端末からウェブサーバに格納済みの電話帳データにアクセスし、前記電話帳データを当該端末上に表示し、

端末上に表示した前記電話帳データのうち宛先とする個人データを選択することにより、当該個人データの表示に使用した h t m l 文書のファイル名に対応する I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を E N U M サーバに要求し、

前記 E N U M サーバが h t m l 文書のファイル名を用いて N A P T R リソースレコードから検索した I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を応答し、

I P 電話装置が前記 E N U M サーバから応答された内容に基づいて呼接続を要求するメッセージを I P ネットワーク上に送出することを特徴とする I P 電話システムにおける発呼方法。

【請求項 2】

前記 E N U M サーバは、前記 h t m l 文書のファイル名を N A P T R リソースレコードの U R I として登録している E N U M ドメイン名を逆検索し、検索した E N U M ドメイン名の N A P T R リソースレコードとして登録された I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を応答することを特徴とする請求項 1 記載の I P 電話システムにおける発呼方法。

【請求項 3】

前記ウェブサーバは、前記端末からアクセスされる際に前記端末の認証を行い、認証された前記端末に予め対応付けられた I P 電話装置に対し、前記 E N U M サーバが検索した I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を通知することを特徴とする請求項 1 記載の I P 電話システムにおける発呼方法。

【請求項 4】

ウェブサーバに接続する端末と、当該端末に関連付けられた I P 電話装置と、E N U M ドメイン名に対応する N A P T R リソースレコードを格納する E N U M サーバとからなる I P 電話システムであって、

前記端末は、前記ウェブサーバに登録している個人登録情報にアクセスし、個人登録情

報を元に当該端末上に個人データを表示する表示手段と、表示した個人データを前記端末上で選択することにより、前記ウェブサーバを介して当該個人データの表示に使用したhtml文書のファイル名に対応するIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をENUMサーバに要求する要求手段とを備え、

前記ENUMサーバは、前記html文書のファイル名を用いてNAPTTRリソースレコードからIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を検索する検索手段と、検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を要求元に応答する応答手段とを備え、

前記IP電話装置は、前記ENUMサーバが検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を受信する受信手段と、受信したURI又はURIに含まれる電話番号を宛先として呼接続を要求するメッセージをIPネットワーク上に送出する発呼手段とを備えたIP電話システム。

【請求項5】

前記ウェブサーバに登録している個人登録情報は電話帳データであり、各個人データはhtml文書で構成されることを特徴とする請求項4記載のIP電話システム。

【請求項6】

前記端末は、ウェブサーバ上の電話帳検索システムにアクセスし、検索条件を与えて電話帳データの中から検索条件に合致した個人データを取り出すことを特徴とする請求項5記載のIP電話システム。

【請求項7】

前記ENUMサーバの前記検索手段は、前記html文書のファイル名をNAPTTRリソースレコードのURIとして登録しているENUMドメイン名を逆検索してから、検索したENUMドメイン名のNAPTTRリソースレコードとして登録されたIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を検索することを特徴とする請求項4記載のIP電話システム。

【請求項8】

前記ウェブサーバは、前記端末からアクセスされる際に前記端末に予め対応付けられたIP電話装置を識別する識別手段と、前記ENUMサーバが検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を前記識別手段により識別したIP電話装置に送信する送信手段とを備えた請求項4記載のIP電話システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、端末からウェブサーバに格納済みの電話帳データにアクセスし、前記電話帳データを当該端末上に表示し、端末上に表示した前記電話帳データのうち宛先とする個人データを選択することにより、当該個人データの表示に使用したhtml文書のファイル名に対応するIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をENUMサーバに要求し、前記ENUMサーバがhtml文書のファイル名を用いてNAPTTRリソースレコードから検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を応答し、IP電話装置が前記ENUMサーバから応答された内容に基づいて呼接続を要求するメッセージをIPネットワーク上に送出するものとした。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の第1の態様は、端末からウェブサーバに格納済みの電話帳データにアクセスし、前記電話帳データを当該端末上に表示し、端末上に表示した前記電話帳データのうち宛先とする個人データを選択することにより、当該個人データの表示に使用したhtml文書のファイル名に対応するIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をENUMサーバに要求し、前記ENUMサーバがhtml文書のファイル名を用いてNAPTTRリソースレコードから検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を応答し、IP電話装置が前記ENUMサーバから応答された内容に基づいて呼接続を要求するメッセージをIPネットワーク上に送出するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

このように構成されたIP電話システムの発呼方法によれば、端末上に表示した個人データをクリックすることにより、通話相手のIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をENUMサーバに要求し、ENUMサーバが検索した通話相手のIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をIP電話装置で受信するので、受信した電話番号を相手電話番号に指定して呼接続を要求することができる。

本発明の第2の態様は、第1の態様の発呼方法において、前記ENUMサーバは、前記html文書のファイル名をNAPTTRリソースレコードのURIとして登録しているENUMドメイン名を逆検索し、検索したENUMドメイン名のNAPTTRリソースレコードとして登録されたIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を応答するものである。

本発明の第3の態様は、第1の態様の発呼方法において、前記ウェブサーバは、前記端末からアクセスされる際に前記端末の認証を行い、認証された前記端末に予め対応付けられたIP電話装置に対し、前記ENUMサーバが検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を通知するものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の第4の態様は、ウェブサーバに接続する端末と、当該端末に関連付けられたIP電話装置と、ENUMドメイン名に対応するNAPTTRリソースレコードを格納するENUMサーバとからなるIP電話システムであって、前記端末は、前記ウェブサーバに登録している個人登録情報にアクセスし、個人登録情報を元に当該端末上に個人データを表示する表示手段と、表示した個人データを前記端末上で選択することにより、前記ウェブサーバを介して当該個人データの表示に使用したhtml文書のファイル名に対応するIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号をENUMサーバに要求する要求手段とを備え、前記ENUMサーバは、前記html文書のファイル名を用いてNAPTTRリソースレコードからIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を検索する検索手段と、検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を要求元に応答する応答手段とを備え、前記IP電話装置は、前記ENUMサーバが検索したIP電話サービスのURI又は当該URIに含まれる電話番号を受信する受信手段と、受信したURI又はURIに含まれる電話番号を宛先として呼接続を要求するメッセージをIPネットワーク上に送出する発呼手段とを備えたものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

本発明の第 5 の態様は、第 4 の態様の I P 電話システムにおいて、前記ウェブサーバに登録している個人登録情報は電話帳データであり、各個人データは h t m l 文書で構成されるものとした。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

本発明の第 6 の態様は、第 5 の態様の I P 電話システムにおいて、前記端末は、ウェブサーバ上の電話帳検索システムにアクセスし、検索条件を与えて電話帳データの中から検索条件に合致した個人データを取り出すこととした。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 6 】

本発明の第 7 の態様は、第 4 の態様の I P 電話システムにおいて、前記 E N U M サーバの前記検索手段は、前記 h t m l 文書のファイル名を N A P T R リソースレコードの U R I として登録している E N U M ドメイン名を逆検索してから、検索した E N U M ドメイン名の N A P T R リソースレコードとして登録された I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を検索するものである。

本発明の第 8 の態様は、第 4 の態様の I P 電話システムにおいて、前記ウェブサーバは、前記端末からアクセスされる際に前記端末に予め対応付けられた I P 電話装置を識別する識別手段と、前記 E N U M サーバが検索した I P 電話サービスの U R I 又は当該 U R I に含まれる電話番号を前記識別手段により識別した I P 電話装置に送信する送信手段とを備えたものである。